

令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
事業等の名称	第12回身近な土木を描いてみよう! 図画コンクール
主な対象者	小学生、中学生(保護者含む)
主な取組区分	その他・コンクール
<p>1. 実施時期・2. 実施場所</p> <p>○募集：広島県(広島市)・山口県・鳥取県(鳥取市)・岡山県(岡山市・倉敷市)・島根県(松江市)の小中学校</p> <p>○応募：107校、1169枚(内訳)小学校：86校759枚 中学校：21校410枚</p> <p>○選考：優秀賞13点・佳作51点</p> <p>○表彰式：令和元年10月5日 広島マリーナホップ 令和元年10月20日鳥取県建設技術センター</p> <p>○作品展示：令和元年10月5日 広島マリーナホップ〔優秀・佳作〕 令和元年10月20日鳥取県建設技術センター〔優秀・一部佳作〕 令和元年12月10日～14日 広島市まちづくり交流プラザ〔優秀・佳作〕 令和元年12月23日～1月24日 土木学会(四谷)〔優秀・一部佳作〕 令和2年2月15日～16日：JR岡山駅地下広場〔優秀・一部佳作〕 令和2年3月4日～3月15日：中国電力(柳井)発電所〔優秀・一部佳作〕</p> <p>3. 対象者(参加見込又は参加者数)：応募者数参照</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況</p> <p>主催：公益社団法人土木学会中国支部 後援：国土交通省中国地方整備局・広島県・広島市・広島県教育委員会・広島市教育委員会・福山市教育委員会・呉市教育委員会・東広島市教育委員会・山口県教育委員会・鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会・島根県教育委員会・松江市教育委員会・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・倉敷市教育委員会</p> <p>5. 事業等の内容</p> <p>小学生、中学生に、身近な土木を描いた図画を募集し、審査会を実施して優秀作品を選定し、公共の場所により展示を行い、表彰式を実施します。優秀作品については次年のカレンダー印刷・配布を行い、土木の日の行事のPRも行う。応募者全員に粗品進呈。今年も、西日本豪雨災害の復旧工事を題材にした絵が多かった。</p> <p>6. 期待される効果(実施結果：効果)</p> <p>写真と違って、図画を描いている時間は長く、その間は土木と対峙している。社会インフラの必要性や、こんな大きなものをどうやって作ったのだろうなど、子供なりに思いつめぐらせ、土木に親しみを持ち、将来、街をデザインするような人になりたいというような希望を持ってほしいと考える。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p>	

【写真】



表彰式:マリーナホップ

展示:マリーナホップ↓



展示:広島市まちづくり市民交流プラザ

(別添様式1)

令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
-----------	----------------

事業等の名称	土木学会『夏休み親子現場見学会』
主な対象者	小学生、中学生（保護者含む）
主な取組区分	現場見学
1. 実施時期	令和元年7月20日（土）8：45～15：35
2. 実施場所	広島県水道用水供給事業二期トンネル工事
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	51名（こども17名 大人34名）（大型バス1台）
4. 共催・単独等の開催状況	主催：公益社団法人土木学会中国支部 共催：日本建設業連合会 後援：広島県・海田町・呉市教育委員会・海田町教育委員会 協力：前田・国土・河井広島水道用水供給事業二期トンネル整備工事共同企業体
5. 事業等の内容	広島県水道用水供給事業二期トンネル工事現場にて、TBM工法による送水トンネル坑内等の見学会を実施した。見学会は、呉工業高等専門学校重松教授による社会資本整備の役割や産官学による建設産業の環境改善の取組等の説明の後、二班に分かれ、施工者である前田建設工業・日本国土開発・河井建設工業JV職員による現場事務所での工事説明と工事用エレベータにて60mの発進立坑を下り送水トンネル坑内見学を行った。見学中は、保護者・児童ともに予定時間間際まで活発に質問が寄せられた。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	参加児童からは「将来はこの会社に入りたい！」と頼もしい声も聴かれ、アンケート結果からも、保護者からは建設業のイメージアップ、児童からは同様の見学会への参加希望の回答を多くいただいた。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	

【写真】土木学会『夏休み親子現場見学会』



集合写真↑ 工事事務所での説明↓

立坑↓



現場内での説明↓



令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
-----------	----------------

事業等の名称	夏休み土木実験教室
主な対象者	小学生、中学生（保護者含む）
主な取組区分	体験学習、職場体験
<p>1. 実施時期 令和元年 7月 31日 水曜日 ①11:00～12:30 ②14:00～15:30</p> <p>2. 実施場所 東広島芸術文化ホールくらら 工作室 （東広島市西条栄町7番19号）</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 小中学生名39名</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 主催：公益社団法人土木学会中国支部 後援：東広島市教育委員会 協力：広島県生コンクリート工業組合</p> <p>5. 事業等の内容 ①コンクリートは何からできているかを小学生にわかりやすく説明 ②水中セメントと普通ポルトランドセメントの比較実験 ③ホワイトセメントとチョーク粉を使って、カラーコンクリートを作成 ④超速硬セメントを使ってコンクリートを作成し、普通ポルトランドセメントとの違いを実感 ⑤ワークシートの作成とアンケートの作成</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 自然現象や土木施設を造る技術は「理科」の応用で、実際に作り、触り、観察することによって土木について興味がわくのではないかと思う。 コンクリートを作ることにより、土木に親しみがわく。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p>	

【写真】： 夏休み土木実験教室



(別添様式1)

令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
事業等の名称	土木ツアー
主な対象者	小学生、中学生（保護者含む）
主な取組区分	現場見学
<p>1. 実施時期 令和元年7月27日(土) 9:45~12:25</p> <p>2. 実施場所 外港竹内南地区貨客船ターミナル整備事業工事現場</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 参加者39名（子ども19名・大人20名）</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 主催：鳥取県・公益社団法人土木学会中国支部 後援：国土交通省中国地方整備局・鳥取県教育委員会・米子市教育委員会・日吉津村教育委員会 協力：境港管理組合</p> <p>5. 事業等の内容 外港竹南地区貨客船ターミナル整備事業工事現場を中心に、境港ターミナル、地盤改良、護岸改良、重機試乗体験、ケーソン上部工を見学し、夢みなとタワーの展望台から境港を一望し、私たちのくらしと産業活動を支える重要な物流・生産基盤について学んだ。</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 普段は見ることのできない工事過程や先端技術を見学して土木技術の関心を高め、建設業の社会的使命やその活動の実態、さらには社会資本整備の必要性について考えた。また、夏休みに親子で仕事現場を見学することにより、キャリア教育を推進し、建設業の魅力について考えた。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p>	

【写真】 土木ツアー



(別添様式1)

令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
-----------	----------------

事業等の名称	どぼくカフェ 「ただいま工事中！」
主な対象者	一般
主な取組区分	講演、講座、説明会・トークイベント
1. 実施時期	令和元年7月27日（土）10：00～16：30 （どぼくカフェ講演時間：14：00～15：00）
2. 実施場所	イオンモール日吉津 チューリップコート（鳥取県日吉津村）
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	参加者数：110名
4. 共催・単独等の開催状況	主催：鳥取県・公益社団法人土木学会中国支部 後援：鳥取県教育委員会・米子市教育委員会・日吉津村教育委員会 協力：イオンモール日吉津
5. 事業等の内容	「どぼくカフェ」とは、街中のオープンな場所で、土木に関連つけたテーマで土木技術者からの発信ではなく、一般市民からの新しい切り口で土木を語イベントです。今回は、「ただいま工事中！」と題して京都大学の高橋良和先生の講演。工事中の裏話や、外国の工事中の看板、巨大な重機などを紹介し、土木の面白さを発見するトークイベント。そのほか、道路標識の展示・身近な土木を描いてみよう図画コンクールの優秀作品の展示。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	トークを聞いた後では、見る目が変わり、土木に親しみを感じる。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	

【写真】 どぼくカフェ



令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
事業等の名称	中学生を対象とした測量出前講座
主な対象者	小学生、中学生（保護者含む）
主な取組区分	体験学習、職場体験
<p>1. 実施時期 令和元年 11 月 19 日 火曜日 13:35～16:00</p> <p>2. 実施場所 安芸高田市立美土里中学校（広島県安芸高田市美土里町本郷 1214-5）</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 安芸高田市立美土里中学校の第2学年の生徒 24人</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 主催：公益社団法人土木学会中国支部 協力：中電技術コンサルタント(株), (株)荒谷建設コンサルタント, 復建調査設計(株)</p> <p>5. 事業等の内容 「測量を、中学校で習う数学（図形）の問題として捉えると、工事現場で行う測量の原理はすべて理解できる。」ということを実感させること。 (1)講義・机上演習 (2)測量体験 ①生徒自作の視準紙を用いて、高さ・距離の簡易測量体験 ②トータルステーションを操作して、①の計測誤差を自己確認 ③平板測器を用いて、校庭での地上絵の制作体験 ④無人ヘリコプター（ドローン）を飛ばし、上空から地上絵の出来ばえを確認 ※悪天候のため、飛行取り止め（校舎屋上から撮影した地上絵の映像で確認）</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 過疎化・高齢化が深刻な中山間地域においても、社会インフラの維持や災害復旧の役割を主には地元の技術者担っている現状において、その担い手不足の不安が顕在化している。この出前講座は、中山間地域の中学校に通う中学生のうち、今後の進路を選択し始める2年生を対象に、「測量体験を通じて土木の仕事の役割や魅力を伝えることにより、土木の仕事への興味関心を引出し、将来の担い手確保や社会インフラに対する知識や意識向上を図る。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p>	



(別添様式1)

令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
-----------	----------------

事業等の名称	土木学会インフラツーリズム ～帝釈峡の土木遺産を訪ねて～
主な対象者	小学生、中学生（保護者含む）
主な取組区分	現場見学・歴史学習
<p>1. 実施時期 令和2年3月15日(日)12:45～16:40（予定）</p> <p>2. 実施場所 帝釈峡：神龍橋（旧紅葉橋）・帝釈川ダム</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 小学校3年生以上の親子約10組25名（中型バス1台）</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 主催：公益社団法人土木学会中国支部 後援（案）：庄原市教育委員会・広島県・土木学会土木史委員会 協力（案）：中国電力㈱</p> <p>5. 事業等の内容 道路用の単純トラスとしては戦前最長スパンで、湖面上をユニフロート工法で移動させて、移設された神龍橋（旧紅葉橋）（土木学会選奨土木遺産、国登録有形文化財）と、神龍湖を造り出した帝釈川ダム（大正13年築造、平成14年再開発）を見学する。</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 安全で豊かな生活を支えるインフラについて考えながら公共施設を見学するインフラツーリズム。小学生の親子を対象に、歴史的土木構造物をめぐり、先人達の国土づくりや地域の発展に対する思いを感じるとともにその技術を学び、土木に対する関心を高め、建設業の社会的使命や社会資本整備の必要性について考える。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p>	

チラシ(案)

主催：公益社団法人土木学会中国支部

後援(案)：広島県・庄原市教育委員会・土木学会土木史委員会 協力：中国電力株

土木学会 インフラツーリズム ～帝釈峡の土木遺産を訪ねて～

安全で豊かな生活を支えるインフラについて考えながら公共施設を見学するインフラツーリズム。今回は、道路用の橋としては戦前最長の長さで、湖面上を移動させて、設置された神龍橋(旧紅葉橋)(土木学会選奨土木遺産、国登録有形文化財)と、神龍湖を造り出した帝釈川ダム(大正13年築造、平成14年再開発)を見学します。庄原市と神石高原町にまたがる帝釈峡ですが、橋の有効利用や、地形を上手に利用して作られたダムについて専門家の説明を交えて紹介いたします。親子でご参加ください。



神龍橋(旧紅葉橋)

参加者
募集中!

参加者家族に、中国地方の選奨土木遺産をくわしく解説した冊子「中国地方の選奨土木遺産」を差し上げます。

ふっつは入れないこの部屋からダム直下を見下します。すごい迫力!



中国地方の選奨土木遺産

帝釈川ダム



ここを歩きます

大正13年築造の奇蹟的ダム!

写真提供：中国新聞社

日時：令和2年3月15日(日) 12:45～16:40 (集合9:30)※荒天中止

集合場所：①庄原市営駐車場(駐車場有) 又は ②神石民族資料館前

※詳細な集合場所は後日、参加者に連絡します

参加人数：定員25名(参加資格：小学校3年生以上で、急な坂道を30分程度歩ける方)

申込方法：メールまたはFAXで、下記必要事項を記載し、

土木学会中国支部までお申し込みください

Eメール：jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp FAX:082-222-2496

<応募連絡必要事項>

1. 郵便番号 2. 住所 3. 氏名 4. 年齢 5. 性別 6. 集合場所①(庄原)又は②(神石)

8. メールアドレス(あれば) 9. 電話番号(当日朝連絡可能な番号)・FAX番号(あれば)

※親子で参加される場合、氏名・年齢・性別はそれぞれを記載してください。

※参加申込みは先着順とし、参加者には後日集合場所を記載した参加証を郵送いたします。

※定員に達しましたらホームページに掲載し、ご参加いただけない場合ご連絡いたします。

※参加資格：小学校3年生以上(小学生の方は、保護者同伴といたします。)幼児の同伴は不可いたします。

参加無料

【申込先・お問合せ】

公益社団法人土木学会中国支部

〒730-0017

広島市中区鉄砲町1-18佐々木ビル8F

TEL:082-222-2376 FAX:082-222-2496

E-mail: jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp

【スケジュール】(予定)

12:45

13:25

～14:15

14:30～15:40

15:55

16:40

庄原市営駐車場(庄原中学校下)出発

神石民族資料館前着 東城集合者合流

神龍橋(土木学会選奨土木遺産)見学

帝釈川ダム見学

神石民族資料館前着 東城集合者 解散

庄原市営駐車場(庄原中学校下)着 解散



(別添様式1)

令和元年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称	公益社団法人土木学会中国支部
事業等の名称	土木学会中国支部優秀学生表彰（令和元年度卒業予定者対象）
主な対象者	高校生、大学生（保護者含む）
主な取組区分	その他・表彰
<p>1. 実施時期 令和2年 2月～3月</p> <p>2. 実施場所 中国地区5県の土木系大学、高等専門学校および土木系高等学校の卒業式</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 中国地区5県にある大学、高等専門学校および高等学校に在籍する土木系学生および生徒であり、当該年度に卒業する学生、生徒のうち推薦されたものを対象とする。</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 主催：公益社団法人土木学会中国支部</p> <p>5. 事業等の内容 中国地区5県の土木工学を専攻する学生を対象として、各校校長の推薦に基づき優秀学生を表彰し、その努力をたたえる。優秀学生へ賞状と賞品の授与。</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 中国地区5県にある大学、高等専門学校の土木系学生および高等学校の土木系生徒の学習意欲を向上させ、ひいては中国地区における土木工学分野の発展に資することを目的とする。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p>	

【推薦依頼校】

	R1年度 優秀学生表彰依頼先
1	岡山大学環境理工学部 環境デザイン工学科
2	鳥取大学工学部 社会システム土木系学科土木工学プログラム
3	鳥取大学工学部 社会システム土木系学科社会経営工学プログラム
4	広島大学工学部第四類(建設・環境系)社会基盤環境工学課程
5	山口大学工学部 社会建設工学科
6	広島工業大学工学部 環境土木工学科
7	呉工業高等専門学校 環境都市工学科
8	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科
9	松江工業高等専門学校 環境・建設工学科
10	岡山県立岡山工業高等学校 土木科
11	岡山県立笠岡工業高等学校 環境土木科
12	岡山県立津山工業高等学校 土木科
13	岡山県立新見高等学校 工業技術科
14	岡山県立高松農業高等学校 農業土木科
15	鳥取県立倉吉農業高等学校 環境科
16	鳥取県立鳥取工業高等学校 建設工学科
17	鳥取県立米子工業高等学校 建設科土木コース
18	島根県立松江工業高等学校 建築都市工学科
19	島根県立出雲農林高等学校 環境科学科
20	島根県立益田翔陽高等学校 生物環境工学科 環境土木コース
21	島根県立松江農林高等学校 環境土木科
22	広島市立広島工業高等学校 工業技術科
23	広島県立府中東高等学校 都市システム科
24	広島県立広島工業高等学校 土木科
25	広島県立西条農業高等学校 緑地土木科
26	広島県立庄原実業高等学校 環境工学科
27	山口県立徳山商工高等学校 環境システム科
28	山口県立萩商工高等学校 機械・土木科
29	山口県立岩国工業高等学校 都市工学科
30	山口県立山口農業高等学校 環境科学科
31	山口県立田布施農工高等学校 環境土木科
32	山口県立下関工科高等学校 建設工学科